

令和元年度(2019年度) 神奈川県知的障害施設団体連合会 事業計画

神奈川県知的障害施設団体連合会(以下、連合会という)は、県域・横浜・川崎・相模原の四縣市協会の連合組織として、知的障害福祉関係機関・団体、地域社会等との連携により、知的障害福祉の発展と向上を図ることを目的としています。そのために、日本知的障害者福祉協会及び関東地区知的障害者福祉協会に関する業務のほか、会員を対象とした情報収集・情報提供及び情報交換、研究・調査・研修、その他必要な事業を実施します。

前年度の関東地区種別代表者会議神奈川大会の事務局に引続き、2019年度は7月10日～11日に開催される第50回関東地区知的障害福祉関係職員研究大会～神奈川大会～の事務局としての役割を担います。また、7月26日やまゆりの日講演会、12月16日実践報告会等を連合会の事業として実施します。また、連合会の防災対策委員会を中心に大規模災害時の対応について検討します。さらに今年度は、連合会の法人化について会員の共通理解を得た上で具体化を図ります。

【2019年度の主な取り組み】

1. 理事会～

4月中旬(計画・予算等)、6月上旬(事業・決算報告等)、11月上旬(関ブロまとめ等)、3月上旬(役員改選準備、計画・予算等)、の4回開催、必要時臨時開催。

必要に応じて三役会(会長・副会長・総務委員長)を開催

2. 委員会～

① 総務委員会～原則として理事会日程に合わせて事前開催、必要時臨時開催

② 研修委員会～12/16実践報告会実行委員会運営、その他

③ 人権委員会～あおぞらプランⅢ周知、新任職員人権研修会の開催、その他

④ 災害対策委員会～広域災害対策、必要に応じて適宜開催

3. 種別部会等の開催～種別7部会及び支援スタッフ部会の開催

4. 研修会の開催～支援スタッフ研修会・事務研修会・医療看護研修会の開催 委員会・部会等企画による研修会の開催

5. 四縣市合同施設長会の開催～7/26やまゆりの日講演会に合わせて開催

6. やまゆりの日講演会の開催～7/26県社会福祉会館にて開催

7. 連合会法人化の具体的準備～三役会及び理事会を主体として進める

8. 関係諸団体との連携を図る

・神奈川県社会福祉会館の建て替えの進捗状況の把握と連合会事務局の準備

9. 関東地区知的障害福祉関係職員研究大会～神奈川大会～の開催

・7/10・7/11横浜ロイヤルパークホテルにて開催、実行委員会定期開催

10. その他～

・愛護福祉賞等の推薦検討

・第6回全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクールの周知と選考

・連合会ホームページの再編及び事務局業務省力化のための機器等の整備

以上